

独立行政法人日本貿易振興機構  
第3回契約監視委員会 議事概要

1. 日時：平成22年2月3日(水) 15:00～18:00
2. 場所：日本貿易振興機構 10階会議室
3. 出席委員：  
中村信男委員長、尾花真理子委員、三幣利夫委員、洲崎宏夫委員、箱田順哉委員
4. 議事
  - (1) 前日までの討議内容のレビュー
  - (2) 平成21年度末までに今後契約を締結予定の案件の点検・見直し
  - (3) 平成19年度以前に締結した複数年契約のうち平成21年度においても継続している随意契約の点検・見直し（個別案件）
  - (4) その他
5. 議事概要
  - (1) 前日までの討議内容のレビュー

事務局より、前回の委員会での討議内容に係るレビューを実施するとともに、委員より求められていたジェットロにおける内部統制の状況等を説明。同説明も踏まえつつ、引き続き今後の委員会の進め方について協議していくこととした。
  - (2) 平成21年度末までに今後契約を締結予定の案件の点検・見直し

該当案件について、事務局より概要を説明した。これに対する委員からの主なコメントは以下のとおり。

    - 公告期間や参加資格等において、これまで事務局が説明してきた観点に基づいて手配されるのであれば、これらの案件についてはこのまま進めて良いと考える。また、これまでの委員会での審議を通じて提示された意見や改善案も、可能な限り取り入れて進めてほしい。
    - 類似の案件が存在し、同案件が前回一者応札・応募となっている場合には、当該案件においても、同案件における改善策を踏まえつつ準備すること。
    - システム開発案件に関しては、まず全体計画を策定し、それに基づいて個々の開発計画を位置付け、進めることが、コストの削減やシステム全体に整合性を持たせる面でプラスになることを付言したい。この観点に基づき、ジェットロにおけるシステム開発計画についても説明を求めたい（計画の説明については次回以降の課題となった）。

(3) 平成19年度以前に締結した複数年契約のうち平成21年度においても継続している  
随意契約の点検・見直し（個別案件）

委員からの要請に基づき、個別案件に関して、当該案件担当者より概要・経緯等  
詳細の説明を行った。

(4) その他

- 委員会が求められる役割を実効的に果たすことができるような体制作りや情  
報提供、審議対象案件等について、委員より確認があった。
- 今後、委員会での審議に付すべき今年度案件が新たに発生した場合は、事務局  
より関連資料とポイント説明を付した上で、各委員にメールで情報をご提示し、  
審議を依頼することとなった。
- 次回の委員会開催は、3月5日とすることとなった。

注) 公認会計士の委員については、所属する監査法人の業務提供先が契約相手方となる案  
件の審議には参加していない。

以 上